

なるざ 健康新聞

NO.93 平成 29 年 8 月

〒910-4103 福井県あわら市二面2丁目 302 番地
訪問看護ステーションなるざリハビリサービス
TEL 0776-77-2282 ホームページ www.naruza.jp/

== もくじ ==

RUN 伴 特集

非日常の体験が、認知症の人々の日常を変える

RUNTOMO IS FUTURE STANDARD

WE ARE



RUN TOMO

RUN 伴は、認知症の人や家族、支援者、一般の人がリレーをしながら、
一つのタスキをつなぎゴールを目指すイベントです。



Concept

認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい地域を創る

タスキをつなぐという「非日常的な」体験・出会い・気づきから、認知症の人と一緒に誰もが暮らしやすい地域づくりを提案し、それぞれの「日常」が変わっていくことを目指しています。2011 年から毎年開催し、開催地域を広げてきた RUN 伴。2017 年、ついに初の海外へも進出します。

【開催日程】

9 月 9 日（土）加賀市

9 月 23 日（土）あわら市、坂井市

そして今回なるざも、あわら市ブロックとして参加することになりました！

9/23（土）午前中、あわら市内をタスキリレーし、正午頃なるざにゴール。

そこでゴールイベントも行う予定です。認知症の方も、そうでない方も参加できます。





【あわら市のルート】

- 9:30 あわら市役所 出発
 - 9:40 ナイスケア木村
 - 9:55 みんなの家
 - 10:25 木村病院
 - 10:50 あわらこども園
 - 11:10 湯のまち広場
 - 11:40 なるぞ 到着
- その後、ゴールイベント開催！！



【坂井市のルート】

1. 坂井きらめき～春江病院
2. 霞の郷～春江病院

【加賀市のルート】

加賀～松任イオン

RUN 伴 (ランとも) は、

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、
認知症の人もそうでない人も、
みんなでタスキをつないで、日本を縦断するプロジェクトです！



認知症の人が活躍

RUN 伴は認知症の人が主役です。認知症になっても出来る事は人それぞれなので、参加スタイルは歩きや車椅子、応援のみもOKです。ご家族やお友達と、お揃いのTシャツを着てみんなでワイワイ楽しんでください。認知症の人のパワフルな姿は、周囲も元気にしてくれます。

地域の人との出会い

RUN 伴に参加することで、初めて認知症の人と出会う人もいます。参加者同士がご近所で顔見知りになることもあり、「RUN 伴で一緒だった〇〇さん」と道ですれ違うケースもあるとか。日常での声かけが広がれば、認知症の人や家族にとって、普段の暮らしに安心がプラスされます。



いろんな人が混ざり合う

RUN 伴は介護や医療関係者だけのイベントではありません。認知症の人が、地域の人達、子ども、学生、商店街や地元企業の人と出会う機会になるよう、参加のための特別な知識や経験などはありません。同じ地域で暮らす人同士がつながる場をめざしています。

地域が動き出す

まちとまちをつなぐ RUN 伴は、普段の生活道路を通るため、ランナーの休憩所やタスキの中継地点など、開催に向けて地域の協力が欠かせません。準備を進めるうちに、「自分が認知症になってもこのまちで暮らせるように日頃から何ができるだろう」と地域づくりについて集まる機会が増えるまちも出てきています。



『認知症になっても安心して暮らせる地域』

をつくるという大きな目標には、力の結集が必要です。

皆様のお近くをランナーが走るかもしれません。ぜひ、応援をお願いします！！
オレンジ色のTシャツが目印です。もちろん、ランナーとしての参加も大歓迎です！！